



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 愛眼株式会社

コード番号 9854 URL <http://www.aigan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 下條 三千夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 下 祥造

TEL 06-6772-3383

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,102	1.2	△184	—	△158	—	△183	—
25年3月期第1四半期	4,055	△6.5	△470	—	△456	—	△482	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △166百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △485百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△9.48	—
25年3月期第1四半期	△24.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	19,137	15,854	82.8
25年3月期	18,903	16,020	84.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,854百万円 25年3月期 16,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,541	2.2	8	—	△7	—	△59	—	△3.02
通期	16,809	4.1	△261	—	△289	—	△388	—	△19.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	21,076,154 株	25年3月期	21,076,154 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,666,466 株	25年3月期	1,666,356 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,409,746 株	25年3月期1Q	19,679,224 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策による円安や株価上昇を背景として一部に景気回復の期待感が高まっていますが、輸入価格の上昇や新興国経済の成長鈍化など懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。個人消費につきましても、一部指標で上昇が見られましたが、所得の低迷、将来の生活への不安感を背景とした節約志向が根強く、本格的な回復軌道を取り始めたとは言い難い状況でした。

このような状況のもと、当社グループは再生に向けた事業戦略として昨年1月より立ち上げたNEW愛眼プロジェクトの体制を整えるため、店舗のリニューアル、店名ロゴの変更、メガネ一式価格「スマートプライス」の表示による商品演出、マス媒体を活用した広告宣伝などの営業活動を継続して展開してまいりました。また、NEW愛眼を地域消費者により周知していただくため、シリーズ第5弾となる「POCOP」やクールビズメガネ「クリアフィット」、さらに釣り用に適した偏光サングラス「ストームライダー」、お風呂専用メガネ「FORゆ」などオリジナル品を主に機能・素材に優れた新製品を順次市場に投入しました。様々な話題提供で各種メディアへの露出機会が増加し、ニッチな市場へも販路が広がり、積極的な営業活動を展開することで店舗へ多くのお客様の導引を図ることができました。そして店頭でのカウンセリングから、お客様各人のライフシーンごとに最適なメガネを選別・提案する「アイスタイリング・サービス」の機会も増加してまいりました。

店舗に関しては、株式会社ゼノンより譲り受けた9店舗を含め新規に10店舗を開設し、1店舗を閉鎖しました。また既存店24店舗を「NEW愛眼」へリニューアルし、明るく清潔感のあふれるイメージで若い世代も入店しやすい店舗づくりを進めました。

売上については、NEW愛眼の販売施策が消費者に徐々に浸透し、眼鏡販売着数は前年比で増加したものの、景気の先行きに対する不透明感から消費者の低価格志向が定着し単価が低迷し、わずかな伸びとなりました。サングラスの売上は、梅雨明けが例年より早く猛暑の影響もあり増加し、補聴器も提案営業などの効果で増加しました。

利益については、売上総利益率は商品構成の見直しなどで改善しつつあります。また、前年に実施した希望退職応募に伴う従業員の減少や固定資産の減損処理に伴い人件費、交通費、減価償却費などが減少したものの、営業基盤強化のため改装や新規出店等を進め備品費、修繕費等が増加しており、より一層のコスト削減に取り組む所存です。

海外(中華人民共和国)におきましては、地域密着の営業活動を展開したものの販売環境が回復するまでには至らず、また1店舗の閉鎖もあり売上は減少しました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は4,102百万円(前年同四半期比1.2%増)となり、営業損失は184百万円(前年同四半期は営業損失470百万円)、経常損失は158百万円(前年同四半期は経常損失456百万円)、四半期純損失は183百万円(前年同四半期は四半期純損失482百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は19,137百万円、負債合計は3,283百万円、純資産合計は15,854百万円となりました。前連結会計年度末に比べ負債合計が400百万円増加し、純資産合計が166百万円減少した結果、自己資本比率は82.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,117	4,890
受取手形及び売掛金	948	1,003
商品及び製品	2,418	2,599
原材料及び貯蔵品	16	9
その他	227	227
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	8,716	8,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,895	6,979
減価償却累計額	△5,533	△5,540
建物及び構築物（純額）	1,361	1,438
土地	2,075	2,075
その他	2,425	2,515
減価償却累計額	△2,417	△2,401
その他（純額）	7	113
有形固定資産合計	3,444	3,627
無形固定資産	2	72
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,091	4,182
投資有価証券	1,490	1,513
長期預金	100	—
その他	1,069	1,034
貸倒引当金	△11	△10
投資その他の資産合計	6,740	6,719
固定資産合計	10,187	10,419
資産合計	18,903	19,137

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	770	985
1年内返済予定の長期借入金	65	65
未払法人税等	118	37
賞与引当金	50	25
その他	923	1,206
流動負債合計	1,927	2,319
固定負債		
長期借入金	405	390
繰延税金負債	48	52
再評価に係る繰延税金負債	7	7
資産除去債務	348	359
その他	145	154
固定負債合計	955	963
負債合計	2,882	3,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,478	5,478
資本剰余金	6,962	6,962
利益剰余金	7,066	6,882
自己株式	△1,050	△1,050
株主資本合計	18,456	18,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	99
土地再評価差額金	△2,534	△2,534
為替換算調整勘定	7	16
その他の包括利益累計額合計	△2,435	△2,418
純資産合計	16,020	15,854
負債純資産合計	18,903	19,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,055	4,102
売上原価	1,341	1,322
売上総利益	2,713	2,780
販売費及び一般管理費	3,184	2,964
営業損失(△)	△470	△184
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	4	5
受取家賃	9	10
負ののれん償却額	0	—
物品売却益	—	16
その他	15	12
営業外収益合計	35	52
営業外費用		
支払利息	—	1
固定資産除却損	12	13
賃貸費用	7	8
その他	0	3
営業外費用合計	21	26
経常損失(△)	△456	△158
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△456	△157
法人税、住民税及び事業税	26	27
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	25	26
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△482	△183
四半期純損失(△)	△482	△183

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△482	△183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	8
為替換算調整勘定	5	8
その他の包括利益合計	△3	17
四半期包括利益	△485	△166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△485	△166

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。